

**KOMATSU**  
Creating value together

Daichi  
よりよき現場の未来を創る

Plus  
2026  
Vol.4

大  
地

# 環境負荷低減

循環型社会の実現で未来につなぐ  
株式会社石田産業 滋賀県彦根市

地域社会への環境配慮を形に  
電動ショベルPC01E-2  
株式会社コバルトブルー 神奈川県横浜市

リサイクルのプロフェッショナルとして  
廃棄物に新しい価値を創造する  
昭和製紙株式会社 沖縄県うるま市



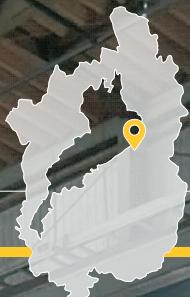
# 環境負荷低減

Daichi Plus

## 循環型社会の実現で未来につなぐ

木下カンセーグループの一員として、滋賀県彦根市を拠点に  
産業廃棄物や事業系一般廃棄物の適正処理を行う株式会社石田産業。  
創業以来、環境保全を経営の中心に据え、地域とともに歩んできた。  
その姿勢は今、建機の電動化にもおよび、PC30E-6を導入。  
廃棄物処理を通じて“循環型社会”的実現を目指す。

株式会社石田産業（滋賀県彦根市）





株式会社木下カンセー  
執行役員 営業本部長  
阿江暁 氏



## 廃棄物の処理を通してお客さまと地域の環境を整備する

当社は1979年に滋賀県彦根市で創業し、以来、産業廃棄物や事業系一般廃棄物の適正処理を中心に事業を展開してきました。工場からの産廃や建設現場から排出される建設廃材、あるいはスーパーから排出されるダンボールや発泡スチロール、コンビニエンスストアの空き缶・ビン・ペットボトルなど、多様な廃棄物を回収し、選別を経て、破碎・圧縮などの中間処理を行い、減容化と再資源化を進めています。廃棄物の適正処理は、安定した企業活動を支えるうえで極めて重要な社会的使命であり、当社はその責務を果たしながら、地域の環境保全にも貢献してきました。

1998年には業界でも先駆けてISO14001の環境マネジメント認証を取得し、環境への意識をいち早く形に。2003年には株式会社木下カンセーグループの一員となり、グループ全体での環境活動を更に推進しています。加えて2024年には自社処理

施設の使用電力をすべて再生可能エネルギーに切り替え、CO<sub>2</sub>排出実質ゼロを実現。REアクション※にも参加し、「再エネ100%宣言」を掲げるなど、次世代へ続く持続可能な循環型社会の実現に向けて挑戦を続けています。

## 施設全体で真のカーボンニュートラルを目指して

当社では、2024年に自社処理施設の使用電力をすべて再生可能エネルギーに切り替えたことを契機に、現場で使用する機械や車両の電動化にも本格的に取り組みはじめました。再エネ電力で動かすことで、CO<sub>2</sub>を排出しない真のカーボンニュートラルを実現できる——その思いから、まずは導入できる部分から着手しています。

コマツとはこれまで何十年にもわたりお付き合いがあり、フォークリフトの導入をきっかけに、電動機の良さを実感しました。今

※使用電力の再生可能エネルギー100%利用を促進・実現することを目指す取り組み



株式会社石田産業  
工場長  
石田吉富 氏



簡単に接続可能な急速充電

今回新たに導入したPC30E-6も、コマツからご提案いただいたタイミングと建機の導入を検討していた時期が重なり、「ちょうど探していた」という思いで採用を決めました。補助金の申請に際しても丁寧にサポートいただき、スムーズに導入できました。

今後も順次、エンジン機から電動機への切り替えを進め、2050年までに事業で排出するCO<sub>2</sub>を完全にゼロにしたいと考えています。

### 静かで快適、現場にやさしい電動ミニショベル

当社で導入したPC30E-6は、作業環境の快適さとメンテナンス性の高さが魅力です。エンジン駆動車のように暖気運転をする必要がなく、スイッチを入れればすぐに作業をはじめられる点が非常に便利です。稼働音が驚くほど静かで、初めて乗った作業員からは「本当に電源が入っているんですか?」という声が上がるほど。排ガスが出ないため屋内作業でも空気がきれいに保たれ、周囲への負担も少なくなりました。

さらに、静かな環境のおかげでオペレーター同士の声が届き

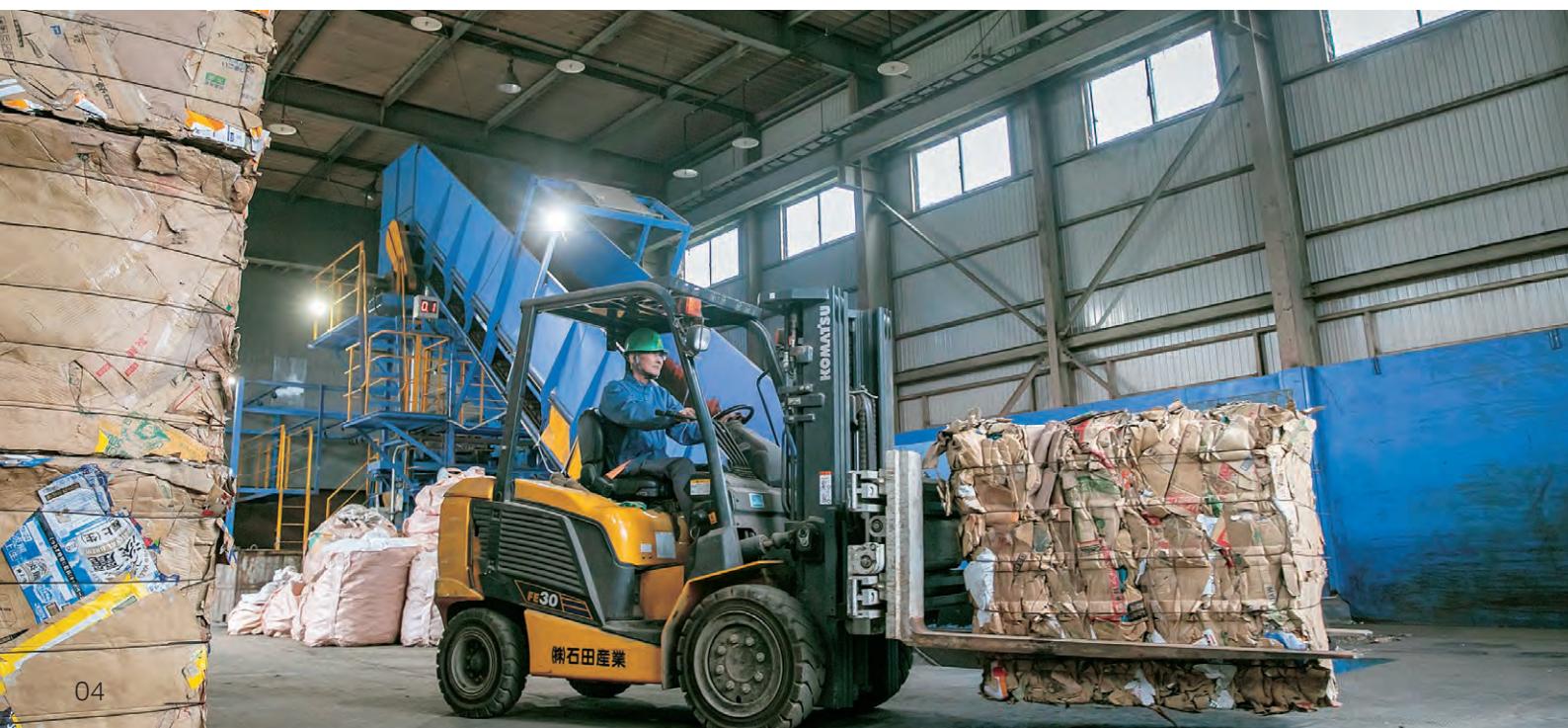
やすく、指示や注意をスムーズに伝え合えるため、安全性の向上にもつながっています。現場全体が落ち着いた雰囲気のなかで作業できるのは大きなメリットです。

また、夏場でもエンジンの熱が上がってこないため快適に作業でき、冬はヒーター付きのシートで暖かく過ごせます。使用中の細かな振動も抑えられているため、オペレーターの体への負担も軽減し、乗り心地も非常に良いです。

使い勝手は従来機と変わらず、コマツの高速充電器を導入したことでの約1時間で充電が完了します。当社では1日の稼働時間が約2~3時間なので、通常は2~3日に1回の充電で運用できますが、仮に普段より稼働時間が長くなても、昼休みの間に充電すれば十分間に合うため、現場のスケジュールに支障はありません。

オイル点検や修理がほとんど不要で、埃を軽く飛ばす程度の手入れで済むのも大きな利点です。省エネで使いやすく、身体への負担も軽減される。PC30E-6は、まさに次世代の現場にふさわしい一台です。

環境にやさしいバッテリーフォークリフトを使用



PC30E-6の動画は  
こちらの二次元コードから  
ご覧いただけます。



自動選別ロボット「N.robot」(エヌ・クラフト製)

## 意欲を活かし、長く働ける環境づくり

当社では、業界全体で人材不足が続くなが、「一人ひとりが長く働く環境を整えること」が何より大切だと考えています。そのため、年齢や社歴を問わず、“働く意欲”を重視した人材配置を行っています。本人の希望があれば、グループ内の別会社への異動も可能で、個々の経験やスキルを活かしながら柔軟に働く体制を整えています。また、各人の強みや将来の希望を丁寧に聞き取り、無理なく続けられる働き方と一緒に考えていくことで、長期的なキャリア形成を支える仕組みづくりも進めています。

また、省人化にも積極的に取り組んでおり、廃棄物選別作業にはAIを搭載した自動選別ロボット「N.robot」(エヌ・クラフト製)を導入しました。画像認識技術によって素材を自動判別し、プラスチックや金属などを高精度で選別できるため、従来手作業で行っていた工程の効率化と安全性の向上を実現できました。手作業の負担軽減と処理精度の向上を両立し、働く人にやさしい現場づくりを進めています。

さらに、業界イメージの向上にも力を入れ、同業他社に参考に

していただけるような新しい試みを先駆けて行っています。これから時代にふさわしい働き方を追求しながら、社員が安心して力を発揮できる職場づくりを進めています。

## 地域とともに歩み、未来の環境へ挑む

当社では、2024年に自社施設の使用電力をすべて再生可能エネルギーに切り替え、CO<sub>2</sub>排出実質ゼロを実現しました。しかし、まだ燃料を使用している車両や建機も多く、今後はそれらの電動化が大きな課題だと感じています。現状では電動化建機は小型機が中心ですが、将来的にはPC120クラスの電動モデルが登場すれば積極的に導入していきたいと考えています。

地域とのつながりも大切にしており、年に一度の河川清掃やゴミ拾いなど、自治会の活動には自主的に参加しています。創業以来、地元の方々に信頼を寄せ続けていたことは、私たちの誇りです。これからも地域社会と良好な関係を保ちながら、環境保全と事業の両立を目指し、持続可能な未来に向けて挑戦を続けてまいります。

屋外で稼働しているPC138US





## 地域社会への環境配慮を形に 電動ショベルPC01E-2

株式会社コバルトブルー



戸建て住宅のガス工事を行っている株式会社コバルトブルー。  
住宅街での作業が多いため、騒音や排ガスを抑えたPC01E-2は  
地域社会との共生を支える重要な存在だ。  
その環境性能とコンパクトさが、設備工事に新たな価値をもたらす。

### 業務の効率化をサポートするPC01E-2

当社は横浜や川崎を中心に、戸建て住宅のガス工事を行っています。敷地内の埋設配管から屋内配管までを手掛けており、その配管工事に伴う掘削作業にPC01E-2を使用しています。以前はエンジン駆動式を所有していましたが、老朽化のため手放し、その後は手作業で行っていました。重労働ですし、更なる効率化を図るために購入を決めました。

### 頼もしい静音性と環境性

PC01E-2は電動式ですので、エンジン駆動式に比べてとても静かです。住宅街での作業が多い当社にとって、この静音性は大きなメリットです。さらに排ガスが出ない点も魅力です。いまの時代、環境への配慮は欠かせません。



株式会社コバルトブルー

代表取締役

唐木信幸 氏

### 狭小なスペースで効果を発揮するコンパクトサイズ

一方で、狭い場所での作業が多いため、車幅580mmのコンパクトなサイズは最適です。また、操作性が優れており、給排水設備の配管を傷つけることなく、正確な作業が行えます。しかも、約900mmの深掘りができるため、作業の幅も広がります。

### トレーラーに積載して牽引

移動の際は、車両にトレーラーを連結し、そこに積載して牽引しています。重量も約330kgと軽く、普通免許での牽引が可能で、ブロックの間や建物の隙間に入り込めるうえ、静かに作業できる。私たちのようなガスや水道などの設備工事を行う事業者には、本当に使い勝手の良い建機だと思います。





## リサイクルのプロフェッショナルとして 廃棄物に新しい価値を創造する

昭和製紙株式会社



沖縄県が本土に復帰する前の1967年に創業し、以来55年以上にわたって  
リサイクル事業一筋で地域とともに歩み続けてきた昭和製紙株式会社。  
リサイクルのプロフェッショナルとして環境負荷の少ない製造を追求してきた  
同社が、PC05E-1を選んだ理由とは。

PC05E-1の動画は  
こちらの二次元コードから  
ご覧いただけます。



### 古紙100%で地域に貢献。環境にやさしい紙づくり

当社は県内で回収された古紙100%を原料に、トイレットペーパー、板チリ紙、タオルペーパー、そして沖縄では先祖があの世でお金に困らないようにとの願いを込めて供養の際に使用される「紙錢」など、主に4種類の紙製品を製造しています。リサイクルに特化し、環境負荷の少ない製造を続けていることが私たちの強みです。

### 二人作業から一人作業へ。PC05E-1が現場の負担を軽減

これまで古紙を溶解炉(地球窯)に投入する際は、1tの古紙を二人がかりで崩していました。しかし、PC05E-1を導入してからは、安全に一人で作業できるようになり、従業員の負担が大幅に軽減され、省力化を実現。また、バッテリー駆動のため排ガス

が出ず、振動や騒音も少ないので、作業環境が格段に向上了しました。小回りが利き、操作も簡単なので、屋内作業でも安心して使えます。

当社では一日当たりおよそ6時間の稼働があり、バッテリーを2つ用意して交換しながら一日を通して使用しています。バッテリーの付け替えも非常に簡単で、誰でもスムーズに扱えます。

### 創業の志を胸に、変化を恐れず持続可能な未来へ歩み続ける

創業以来、私たちは「リサイクル一筋」のプロフェッショナルとして、沖縄の地域とともに歩んできました。これからも工場の省力化・省人化を進めながら、持続可能な製造体制を追求し、地域とともに成長し続けていきます。そのためにも、環境にやさしく、誰でも扱いやすい機械づくりを、これからもコマツに期待しています。



昭和製紙株式会社  
取締役工場長  
阿嘉聰 氏



PC05E-1のバッテリー



# こんなショベルが欲しかった。



**PC01E-2    PC05E-1    PC30E-6**

キリンたちが外で朝ごはんを食べている間に、  
そっと舎内を整備。

電動だから静か。排気ガスも出しません。



国土交通省  
GX建設機械



国土交通省  
超低騒音型建設機械

# 電動だから、できる。

**KOMATSU**  
Creating value together

